



この広報誌は共同募金配分金の一部を活用し作成しています。



～ ゲームでは笑顔がいっぱい～

つながれ 笑顔

Vol.14

熊波溪谷まつり（村岡区）

熊波区では、毎年『熊波溪谷まつり』を開催しています。実行委員会を中心に区民総出で、また近隣の相岡区や県自然保護協会の方も加わり、地域のつながりを深めています。

「運動会としてスタートしてから25年以上、続けていくのは大変。でも、皆いい笑顔で喜んでくれる」と話されていました。

「つながれ 笑顔」のコーナーでは、住民の皆さんの笑顔を紹介します。
2人以上の団体やグループ、家族などどなたでも登場していただけます。
ぜひ最寄りの各支所までご連絡ください。

CONTENTS

小地域福祉活動のポイント 2

福祉サービスについて質問 3

ボランティアセンターだより 4～5

善意銀行だより 7

社協のけいじばん 8

「やねえあい安心して暮らせるまちづくり」を目指して

「小地域福祉活動研修会」開催

昨年まで香美町全体で開催していましたが、今年度は6月に小代区、香住区、村岡区の3会場で開催し、区長、福祉委員長、民生委員・児童委員他関係者延べ282名が参加されました。

今回の研修会は、平成23年度から平成27年度の香美町社会福祉協議会5カ年活動の指針となる第2次地域福祉推進計画についての方針説明や、それを実現するための小地域福祉活動の重点活動として次の4つの取り組みを福祉委員会にお願いしました。

①小地域たすけあい活動実施計画書づくり

福祉委員長や福祉委員、いきいきサロン代表者、民生委員・児童委員などの関係者が集まり情報を共有しながら福祉課題について話し合い、前年度を振り返り今年度の活動に反映するよう計画を立てます。

②福祉・防災マップの更新

福祉委員会の中で更新作業を行い、ささえあい・要援護者登録をされている方の状況確認と避難しにくい方の登録

を広げ、集落内の防災意識を高め、平常時の見守り活動を進めます。

③ご近所ボランティア事業「集落での福祉課題を受けとめ解決する方法」

福祉委員会が中心となって募集から登録を行い、利用できる対象者について、福祉委員会で相談して決めます。「困ったときは、お互いさま」の助け合い意識を高めます。

④いきいきサロン事業

福祉委員会でお世話を何人か作ったり、集落内で相談

や協力体制ができたりすると取り組みやすくなります。集落内の健康維持、閉じこもり・寝たきり・認知症予防の効果につながります。



▲ 村岡区小地域福祉活動研修会

活動のポイント

①活動を生活のリズムに取り入れて気長に活動する。

◆いきいきサロンや集落の行事等、今ある活動にプラスする。

◆活動は一人に押しつけず、みんなで分担する。

②相手の気持ちになって活動する。

③日頃からのつながりを大切にする。

福祉課題は探しまわって発見するものではありません。日頃のつながりからわかるものです。

④関係者の参加を求める。

一人で考えて行動するより、関係する人が集まってともに考え、行動する方がよりよい活動ができます。

⑤プライバシーは守る。

活動上で知り得た秘密は、むやみに口外してはいけません。信頼が一番の活動要素です。（情報をつなぐ必要がある時は本人の了解を得ましょう。）

⑥約束は守る。

⑦周囲の人々の理解を広げる。家族や隣人・地域住民の理解が実りある活動を生み出します。

社会福祉協議会では、集落での福祉委員会活動を応援しています。福祉委員会の説明や住民向けの福祉研修会など、いつでも集落に参りますので、お気軽に各支所までご相談ください。

福祉サービスについて質問

村岡の射添地区各集落で開催しました福祉懇談会で、住民の皆さまから福祉サービスの利用方法など、多数のご質問をいただきましたので、一部ご紹介いたします。

介護保険サービスを使うには？

本人または家族が役場に申請。認定結果が、要支援1・2、要介護1～5になれば、限度額等に応じて利用が可能です。認定後の相談は、ケアマネジャーが窓口になります。



要支援1・2はどのような状態で対象となるのか？

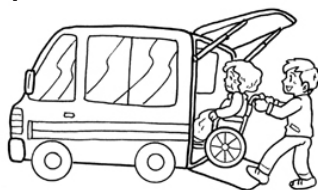
歩行が不安定で見守りが必要であったり、精神的に不安があり意欲が低下しているなど、日常生活の一部に介護を

必要とし、介護サービスを利用すれば心身の機能の維持・改善が見込める状態の方。

外出支援サービスを使うには？

概ね65歳以上で、日常的に車いすやストレッチャーを利用されている方が対象で、役場に申請します。

利用範囲は但馬内及び鳥取市で、自宅から医療機関または福祉施設への入院（入所）、退院（退所）、通院等（詳しくは役場へ）。送迎の申込みは、前日までに社協へ予約を入れてください。



・利用料金は？

基本料金3000円＋1キロあたり30円の合計額。

配食サービスの料金は？

住民税課税世帯の場合、ご飯有り700円、ご飯無し600円。非課税世帯の場合、ご飯有り600円、ご飯無し

500円。基本的に口座引落しで支払いを行います。

・対象者は？

申請は役場で、概ね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等で、食事作りが困難な虚弱な方が対象となります。

屋根の雪おろし助成の対象者は？

① 65歳以上一人暮らし、② 75歳以上の二人暮らし、③ 65歳以上と障害者の二人暮らし、④ 障害者の一人暮らしのいずれかに該当した上で、住民税非課税もしくは均等割の方です。

・助成額は？

母屋の屋根のみが助成対象で、作業員1人あたり時間単価4,000円の内1,000円が助成となります。（上限25,000円まで）



社協のおおむねは安いのか？

香美町社協内の介護用品は複数業者で入札しており、最低価格の業者から仕入れられています。価格は3支所で統一しています。

緊急通報装置とは？

一人暮らし等で生活安全に不安のある高齢者が対象で、ボタンひとつで消防署に通報が入り協力者に連絡。協力者が通報者の様子を確認し、その報告により消防署が状況に応じて対応します。



・申請方法は？

機器の貸出は、民生委員・児童委員さんに相談の上、役場に申請してください。

福祉サービスに対するご質問など、分からないことがあれば、最寄りの社協各支所へお気軽にお問い合わせください。

香美町 ボランティアセンターだより

村岡福祉まつり

みんなであつくりろう福祉の輪

6月26日(日)、村岡老人福祉センターに町民約300人が訪れ、『村岡福祉まつり』(西浦栄子実行委員長)が開催されました。村岡福祉まつりは、旧村岡町の頃より、町民の福祉活動参加へのきっかけ作りと、ボランティア間の連携を深めることを目的に行われています。

例年、村岡区ボランティア連絡会(12グループ加盟)を中心に実施されていましたが、今年度より村岡区ボランティアステーション運営委員のメンバー(西村計一運営委員長)も加わり、福祉まつり実行委員会を結成して取り組みました。

あいにくの雨で、お客さんの出足も悪いのではと心配しましたが、送迎バスにも多くの方が乗車



▲ もう一つちょうだい

され、受付で配付するプログラムが足りなくなるほどでした。フリーマーケットも盛況で、体験コーナーでは、手話や点字に初めて触れ、ちよつと覚えてみようかなと、一歩を踏み出そうとされていました。

メイン会場のふれあいステージは、特別支援学校・学級の保護者やOBらで作る『この指とまれ』による、ハンドベル・トーンチャイムの演奏で幕を開けました。

続いて、”いのちを支

える医療と音楽療法”と題して、八鹿病院脳神経内科の近藤清彦医師による講演が行われ、「音楽は患者さんの心を癒し、生きる元気、生きる支えとなる」と述べられました。

最後に、近藤医師のハープ演奏に合わせて参加者全員で合唱し、気持ちも新たに、また明日からボランティア活動に取り組むことを誓い合いました。



▲ 近藤医師によるハープ演奏



▲ 養父市要約筆記ボランティアの皆さん

収集ボランティア

古切手等の収集にご協力いただいた皆様をご紹介します。

6月分(預託順・敬称略)

古切手・ベルマーク・はがき・テレホンカード

〔香住支所〕

上計 山本 日和子

境 ファミリーイン今子浦

森(山口) 中川 英子

香住 岡本 富貴子

香住 毛戸工業(株)

一日市 モリタ食品(株)

香住 香住小学校

〔村岡支所〕

長板 田渕 悠代

入江 どんぐり保育園

福岡 池内 寿

和池 西崎 光代

宿 兎和野高原野外

教育センター

〔小代支所〕

小代婦人会

鍛冶屋 井上 澄子

城山 黒野 寿夫

大谷 但馬信用金庫 美方支店

その他にも、匿名で多くの方に協力頂きました。ありがとうございます。

平成23年 ふれあいコンサート 応募作品の発表

1981年（昭和56年）より始まった「ふれあいコンサート」は、昨年で「第30回」という節目を終え、今年度は規模を縮小して10月に実施するイベントに参加することになっています。

これまで培ってきた「思いやり」や「つながり」の灯を消さないように歌詩の募集は行っています。

現在応募いただいている歌詩は、社協だよりにて順次皆様に発表します。

「思いやり」と「つながり」と

作詞：豊岡市 水岡篤俊

（作詞者：敬称略）

一.
人は皆、一人でないんだ
人と人との間には
仲と言う字が つながって
あしたに生きる 力になるんだ

二.
人は皆、一人でないんだ
人と人とのつながりが
大きく広がり 輪になって
あしたに生きる 力になるんだ

三.
人は皆、一人でないんだ
人と人には思いやり
支えあい 助けあいあり
あしたに生きる 力になるんだ



県民ボランティア活動助成を受けるための エントリー(事前申込)が始まりました!

受付期間 平成23年7月1日(金)～8月31日(水)

目的

この助成金は、県民の地域活動への主体的な参加を促し、ボランティア活動の裾野を拡大するとともに、県民自らが行うボランティア活動の支援を通じて、活動の安定的かつ継続的な発展を図ることを目的としています。

○ 助成金額

1グループ・団体あたり3万円が上限の全団体一律同額
(事前申込受理件数により助成額が決定されます。)

○ 申込条件(抜粋)

- ・法人格を持たないボランティアグループ・団体であること
- ・団体構成人数が5名以上であること
- ・平成23年度中にボランティア活動を12日以上行う予定であること等

○ 対象となるグループ・団体の活動

- ・保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- ・社会教育の推進を図る活動
- ・まちづくりの推進を図る活動
- ・環境の保全を図る活動
- ・地域の安全活動 等



☆助成金の交付を受ける場合は、必ず社会福祉協議会でのエントリー(事前申込)が必要です。

助成金の交付を希望されるグループは、気軽に最寄りの各支所までお問い合わせください。

申込・お問い合わせ先

香美町社会福祉協議会各支所まで

香住区 一人暮らし高齢者のつどい

7月1日(金)、香住文化会館で香住区の一人暮らし高齢者のつどいを開催し、民生委員・児童委員やボランティア、支所運営委員を含め約90名が参加しました。

午前中は健康チェックを受けた後、地域包括支援センターの職員より、「転ばぬ先の知恵」と題した、香美町の介護や認知症予防の取り組みについてお話をきいたり、軽い体操を行ったりしました。



▲無理せず、毎日体を動かすことが大切！



▲シルバースターによる演奏

また、調理ボランティアや民生委員・児童委員女性部による手作りのお弁当をいただいた後は、アコーデオントリオ「シルバースター」の皆さんによる懐かしのメロディ演奏とおしゃべりタイム。

参加者の皆さんは楽しそうにリズムをとったり、声を合わせて歌ったりと、ほんのひとときでしたが昔を懐かしんでいるようでした。

小代区 ほほえみの会交流会

7月10日、ボランティアステーション主催事業として、第1回一人暮らし高齢者のつどい「ほほえみの会」を開催しました。参加者はボランティアを入れて、約110名の交流会となりました。

この交流会は、ボランティアへの関心を深めたり、お互いの交流を図ったり、楽しい時間を一緒に過ごしていただくとうと各ボランティアの協力のもと実施しました。

命を守るための防災マニュアルについて、美方広域消防本部予防係西本氏より、楽しくするためになるお話を聴いた後、昼食を挟み、アトラクションを満喫。



▲傘踊り「みかたでござーる」



▲銭太鼓「お茶の間グループ」平均年齢81歳

最後はみんなでおじろバージョン炭坑節を踊り幕を閉じました。あつという間に時間は過ぎ、「やっぱり人中に出るのはええなあ」「また、ここで会わあで」「今度はいつあるだ？」などなど・・・別れを惜しみつつ再会を約束して笑顔で終了しました。

善意銀行だより

(平成23年6月1日～30日) (預託順・敬称略)

香住支所

・香典返し

無南垣	小林	豊
香住	出口	博之
訓谷	沼田	正悦
訓谷	浦瀧	浩
無南垣	永田	宗一
香住	中野	勝吉
香住	三多	豊
八原	岡野	勲
大谷	田原	淳史
上岡	有賀	環

・物品預託
上計 吉津 純男
シルバーカー
(デイサービス指定預託)

村岡支所

・香典返し

西本町	今岡	薫
熊波	諏訪	秋生
黒田	山根	正信

小代支所

・香典返し

匿名	坂本	修
寺河内	北村	才智
長瀬	平井	寿朗
匿名	岡田	芳雄
東中	岡田	芳雄
口大谷	岡田	芳雄

石寺	井口	悦野
新屋	田野	輝子

預託金合計

590,000円

皆様からのあたたかいご
預託は社協の地域福祉活動
に使わせていただきます。
ありがとうございました。

○お名前・金額は、預託者本人の
ご意向により掲載しています。

手作りの絵手紙うちわ寄贈

～暑い夏に涼しいプレゼント～

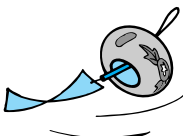


▲ 夏にちなんだ色調豊かな絵手紙うちわ50本

6月27日(月)、香美町香住区森、ギャラ
リー「ホツと蔵」絵手紙教室のみなさんが、
心をこめて制作された「絵手紙うちわ」50
本をいただきました。
ご寄贈いただいた「絵手紙うちわ」は、
ご利用者やご来館者の皆様に「涼」と「絵
手紙」を楽しんでもらえるよう、社協が運
営管理している町内の各施設で使わせてい
ただきます。ありがとうございました。

社協のけいじばん

～総合相談所のご案内～

	香住支所 TEL 0796-36-2758	村岡支所 TEL 0796-98-1000	小代支所 TEL 0796-97-2202
心配ごと相談	とき:8月17日(水) 13:30～16:00 ところ:香住老人福祉センター	とき:8月10日(水) 31日(水) 13:30～16:00 ところ:村岡老人福祉センター	とき:8月3日(水) 24日(水) 13:30～16:00 ところ:いこいの里
結 婚 相 談	とき:8月25日(木) 13:30～16:00 ところ:香住老人福祉センター	とき:8月4日(木) 9:30～12:00 ところ:村岡老人福祉センター	とき:8月18日(木) 13:30～16:00 ところ:いこいの里
弁護士相談 ※要予約(1人30分)	とき:8月9日(火) 13:00～16:00 ところ:香住老人福祉センター 担当者:辻本武之弁護士		

各種相談は町内どこでも受けられます。各支所にお気軽にご相談ください。

※秘密は厳守します。

※相談はいずれも無料です。

相続・遺言相談所のご案内

相続や遺言の方法についての相談ができます。お気軽にご利用ください。

と き 平成23年 **8月30日(火)**

午後1時30分～午後4時

場 所 村岡老人福祉センター
(村岡区村岡305-1)

相談時間 1人30分程度
※予約が必要ですので、**8月24日(水)**
までにお申込ください。

相談員 豊岡公証役場
公証人 荒木 一則 氏

費 用 無 料

申込・お問い合わせ先
香美町社会福祉協議会 村岡支所
電話 0796-98-1000

※香住会場は、10月を予定しています。

相続って？

相続とは、亡くなった方(被相続人)の財産を相続人が引き継ぐことをいいます。相続は被相続人の死亡により開始します。被相続人が遺言を残していれば、原則としてそれに従い、遺言が無い場合には法律の規定に従い相続します。

遺言って？

遺言とは、人の生前における最終的な意思を尊重して、遺言者の死後にその意思を実現させるための制度です。

公証人って？

公証人は、当事者や関係人の依頼により契約や遺言などに関する公正証書を作成します。また、一般文書等を認め、証明する権限をもつ公務員です。

お問い合わせは、こちらへ

香美町社会福祉協議会(本所)

〒669-6545
美方郡香美町香住区森31-1
香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050
FAX 0796-39-2150

プライダルショップ"ドリーム"(貸衣裳)

香住老人福祉センター内
TEL.FAX 0796-36-2800

香住支所

〒669-6545
香美町香住区森31-1
香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-36-2758
FAX 0796-36-1019

村岡支所

〒667-1311
香美町村岡区村岡305-1
香美町村岡老人福祉センター内
TEL 0796-98-1000
FAX 0796-98-1477

小代支所

〒667-1543
香美町小代区忠宮287
いこいの里内
TEL 0796-97-2202
FAX 0796-97-3294

ホームページアドレス <http://www.kami-shakyo.org/>